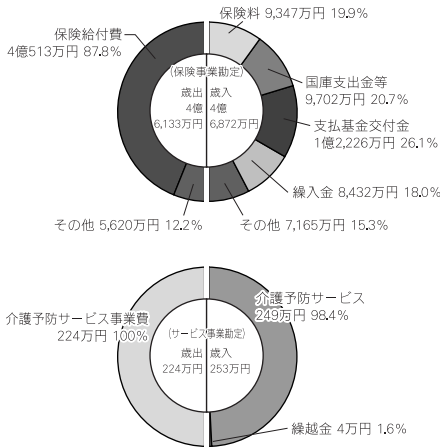


平成21年度 特別会計決算の 概要

介護保険特別会計

介護認定者が年々増加し、居宅サービス利用者の増加により、決算額全体では増となっております。

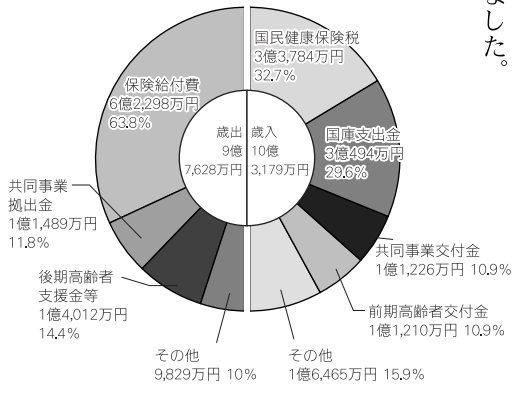


国民健康保険特別会計

急激に伸び続けていた保険給付費が平成16年度以来5年ぶりに減少しました。

公共下水道事業特別会計

主に元栗橋地区の管渠整備、環境浄化センター流入ゲート更新及び中継ポンプ場通信システム等機械修繕を実施しました。

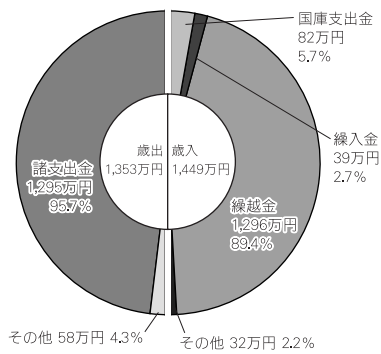


老人保健特別会計

後期高齢者医療特別会計へと移行し、平成20年3月31日以前の診療の過誤分のみの経過措置となっております。

農業集落排水事業特別会計

主に大福田処理場機能強化工事全体実施設計、各水処理センターの維持修繕などを実施いたしました。



後期高齢者医療特別会計

医療費の増加に伴い、茨城県後期高齢者医療広域連合への納付金が増額となっております。

水道事業会計

収益勘定では、給水量が減少しました。資本勘定では、川妻取水場の取水ポンプ改修工事、消火栓設置工事を実施しました。

